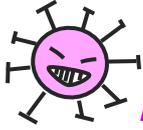


感染症に気をつけよう!!

2023年6月号

横浜市衛生研究所
感染症情報センター 6月1日発行



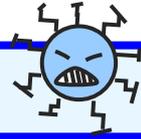
横浜市内の感染症流行状況



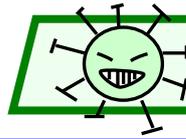
感染症*	流行状況		説明【解説付き既刊号等】 ← クリック
梅毒**	発生	横ばい	20～60代と幅広い年齢層で、報告の多い状況が続いています。【 政府広報 動画 】【 無料・匿名検査 】
感染性胃腸炎**	発生	増加	1月にピークがあり、その後、減少していましたが、5月上旬から増加の傾向です。【 ちらし 】

* 国立感染症研究所 ** 厚生労働省

今後も、気をつけたい感染症



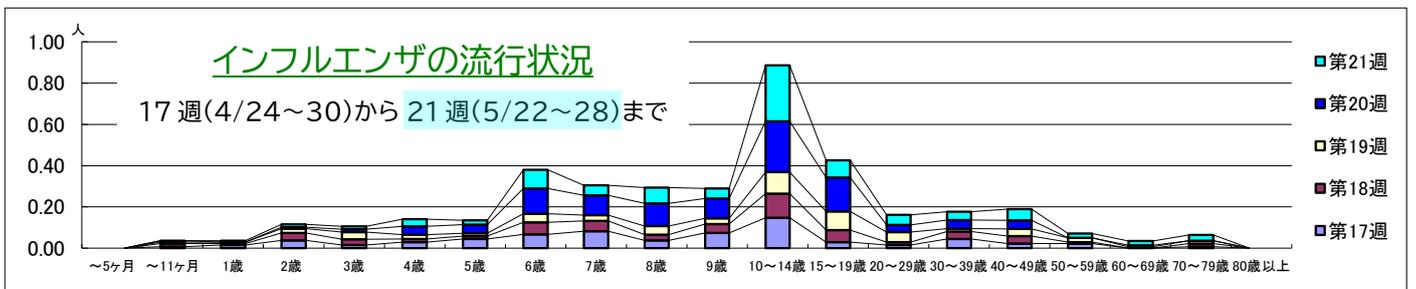
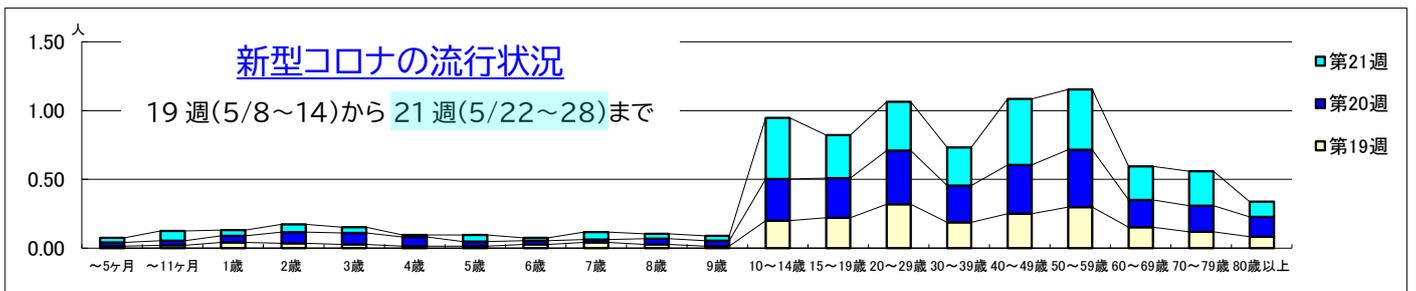
新型コロナウイルス感染症



季節性インフルエンザ



定点医療機関から、7日間ごとに報告される患者数の平均値
([定点当たり患者数](#))を、[年齢層別](#)にみてみよう。



どちらの感染症も、多くの年齢層で報告されているよ。まだ注意が必要だね。